JP 404218445 A AUG 1992

(54) SYNTHETIC RESIN MADE BUMPER REINFORCEMENT

(11) 4-218445 (A)

(43) 10.8.1992 (19) JP

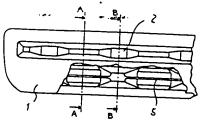
(21) Appl. No. 2-162434 (22) 19.6.1990

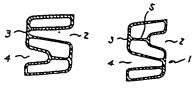
(71) MINORU SANGIYOU K.K. (72) MINORU IKUMOTO(1)

. (51) Int. Cl5. B60R19/03,B29D31/00

PURPOSE: To resist large load by providing the rear wall surface of a hollow cylindrical body with a front wall surface supporting member in the frontward swelling state, and providing the front wall surface with a rear wall surface supporting member in the backward swelling state.

CONSTITUTION: The rear wall surface 1 of a hollow cylindrical body is provided with a supporting member 2 swelling frontward, and the front wall surface 3 is provided with a supporting member 4 swelling backward. In some cases, the supporting members 2, 4 support in the state of the tips thereof being brought into direct contact with the rear and front wall surface 1, 3, or are connected through a rib 5. Since the front wall surface 3 and rear wall surface 1 of the hollow cylindrical body are thus supported by the backward supporting member 4 or the frontward supporting member 2, even large load can be coped with evenly. Bumper reinforcement for withstanding large load can be thereby obtained.





⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4-218445

®Int.Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

码公開 平成 4年(1992) 8月10日

B 60 R 19/03 B 29 D 31/00 7626-3D 6949-4F

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

❷発明の名称

合成樹脂製パンパーレインホースメント

②特 願 平2-162434

❷出 願 平2(1990)6月19日

@発明者生

古式

岡山県赤磐郡山陽町下市447番地・みのる産業株式会社内

原 直成 岡山県赤磐郡山陽町下市447番地 みのる産業株式会社内

⑦出 願 人 みのる産業株式会社 岡山県赤磐郡山陽町下市447番地

明細書

1 発明の名称

合成樹脂製バーンパーレインホースメント。

2 特許請求の範囲

『中空篇体の後部登画に前部室面を支持する支持 部材を前方に脚出させて設けると共に、前部盤面 は、は後部壁面を支持する支持部材を後方に脚出さ せて設けたことを特徴とする合成樹脂製パンパー レインホースメント。

2 発明の詳細な説明

産業上利用すべき分野

この発明は合成樹脂製パンパーレインホースメントに関し、詳しくは全体的に応力パランスのとれた合成樹脂製パンパーレインホースメントに関する。

従来技術と問題点

第5図は従来の合成樹脂製パンパーレインホースメントの銀断面図であり、前部壁面は後部壁面に設けられた支持部材によって支持されている。 従って従来のものは応力集中が生じ易く大きな荷

重に耐えられない欠点があった。

がたの無限する。 これは機能をある

同題点を解決するための方策

この発明は上記欠点を解決することを目的としており、中空簡体の後部量面に前部量面を支持する支持部材を前方に膨出させて設けると共に、前部量面には後部量面を支持する支持部材を後方に膨出させて設けたことを特徴とする合成樹脂製パンパーレインホースメントの構造を要旨とするものである。

作 用

この発明は、前後の豊面が前後の皇面に彰出して設けられた支持部材により相互に支持されているため、全体的に応力パランスがとれ大きな育重に耐えられ、従来品に見られない効果を奏するに

考 ・ 等

寒旋例

第1 図は本頭発明の「合成樹脂製パンパーレインホースメント」にかかる一部を切欠した背面図であり、第2 図はその構成を示すA ― A 及びB ― B 縦断面図である。図において(1) は中空筒体の後

部盤面であり該壁面(1)には支持部材20が前方に慰出して設けられている。日は中空筒体の前部壁面であり、該壁面口には支持部材40が後向きに慰出して設けられている。支持部材2040はその先端を直接中空体の前後壁面(1)日に当接させて支持することもあり、またリブロを介し連結させる場合もある。

第3 図は他の実施例であり、第4 図はその C - C 及び D - D 断面図である。

この発明は上記のように構成されているので、中空簡体の前部盤面似及び後部盤面(1)が後向きの支持部材(2)によって支持されているため、大きな荷重に対しても均等に対応し得ることができるようになった。

発明の効果

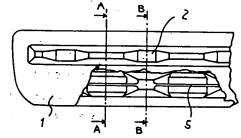
and harman and almost allowing a

このように本願発明によるときは集中応力がおこりにくく、従来品に比べ大きな荷重に耐えられる効果を奏するに至った。

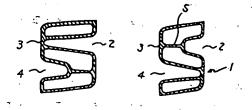
4 図面の簡単な説明

第1図は本願発明にかかる一部を切欠した背面

図面の浄書(内容に変更なし)



- (1) 後郎位面
- ② 前向きの支持部は
- 第 1 図
- (3) (\$150mg)
- 44 独向きの支持部は
- **5**1 97



A-A版画図

B-Barate

第2図

図であり、第2図はそのA - A 及びB - B 断面図である。第3図は他の実施例にかかる一部を切欠した背面図であり、第4図はそのC - C 及びD - D 断面図である。第5図は従来製品の縦断面図である。

図中の符号を説明すると次の通りである。

(1)は後部壁面

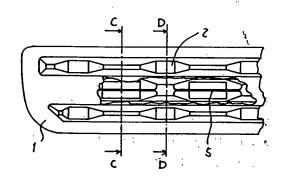
(2)は前向きの支持部材

(3) は前部景面

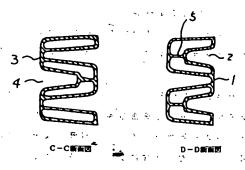
似は後向きの支持部材

切ばリブ

特許出願人 みのる産業株式会社 代表者 生 本 純 一



第3図



第 4 図

手袋桶正套 (方式)

平成2年10月5日

特許庁長官 殿

1 事件の表示

平成2年特許願第162434号

2 発明の名称

合成樹脂製パンパーレインホースメント

3 補正をする者

事件との関係 特許出額人

〒709-08

岡山県赤磐郡山岡町下市447番地

みのる産業株式会社

代表者 生本 純一

4 補正命令の日付(発送日)

平成2年9月25日

5 補正の対象 図面(全図)

6 補正の内容。

願書に最初に添付した図面の浄書・別紙のとお

り(内容に変更なし)

3-2 3-2

第5図

手統補正書(方式)

平成4年4月2日

特許庁長官

車件の表示

平成2年特許顯第162434号

合成樹脂製パンパーレインホースメント

補正をする者

事件との関係 特許出顧人

7709-08

岡山県赤磐郡山陽町下市4.4.7番地

みのる産業株式会社

代表者 生 苯 钝 一 平

4. 補正命令の日付

平成4年1月28日

5 補正の対象

明細書の発明の名称の個

6 補正の内容

合成樹脂製パーンパーレインホースメントを 合成樹脂製パンパーレインホースメントに補正

します